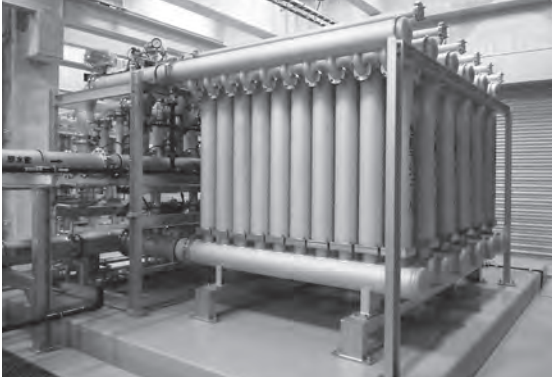


安全・安心な水を届けます

第一浄水場の供用を開始

市は10月1日、新たに整備した第一浄水場の供用を開始しました。膜ろ過方式を採用した新施設から、安全で安心な水を届けます。



濁度、病原性原虫等を除去する膜ろ過装置

安定した浄水処理を実現

寺町に完成した新たな第一浄水場。1日に7500立方メートルの水をろ過する能力があります。平成27年度に敷地造成工事に着手して以後、約2年余りの歳月をかけ、事業費約19億円で整備しました。



新施設の特長は、水の通る隙間が0・1マイクロメートルの膜を使つてろ過することです。病原性原虫は隙間の40倍、4マイクロメートルの大きさのため、確実に排除できます。また、水源となる由良川を流れる水が豪雨や台風などで濁っていても対応が可能です。昭和28年度の供用開始から63年が経過していた並松町の旧第一浄水場よりも、安定した浄水処理が行えるようになりました。



漏水はパイロットマークで確認

漏水にご注意を

第一浄水場で処理した水は、須知山の配水池(タンク)から各家庭に送ります。給水エリアは旧施設と同じく綾部地区の一部と西八田地区の一部、山家地区です。

「使った覚えがないのに使用料が急に増えた」。そんな時は漏水の可能性がります。敷地内の蛇口をすべて閉め、水道メーターボックス内のメーターを確認してください。水を使用していないのに銀色の回転盤(パイロットマーク)Ⅱ写真下Ⅱが回っていると漏水しています。市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

また、土地建物の売買や相続等で水道の利用者や所有者の名義が変わる場合には、名義変更の手続きをお願いします。売買登記や死亡届等の手続きでは、水道の名義は自動的に切り替わりません。

漏水や名義変更など、水道に関することは、水道課☎(42)1815へ。

上林地域を24時間見守る 市消防署上林出張所を開所



市は10月1日、市消防署上林出張所を開所しました。消防職員が常駐し、24時間体制で地域の安全・安心を守ります。

消防職員が夜間も常駐

八津合町の上林地域振興支援センター2階にある市消防署上林出張所。高齢化に伴う救急件数・ドクターヘリ件数の増加や重症化等が懸念されている上林地域において、常備消防の充実を目指し、上林分遣所から改組しました。同出張所には出張所長を配置。消防職員3人が24時間常駐し、火災・救急等の業務を行います。

同出張所の開所にあたり、市は本年7月から9月にかけ、総事業費約500万円で施設を整備。仮眠室の新設や空調設備の改修、通信指令設備の移設等を行いました。

安全安心な上林地区の実現に努めます



消防署上林出張所長 四方 繁行

市民の期待に応えるべく、地域との関わりを大切に、消防団や自主防災組織等と連携しながら、消防力の強化を図ります。

共同で防災に努めたい



東部開発協議会 渡辺 弘造 会長

市内でもとりわけ高齢化が進んでいる上林地域において、常備消防の24時間体制は住民の長年の悲願でした。夜間も地域を見守っていただけ、とても心強い。地域全体で健康に注意し、防災に努めます。

新体制で消防力の強化へ



新設した仮眠室

時まで勤務していました。上林地域の消防救急体制は上林分駐所から上林分遣所になり、そして今回24時間体制となった上林出張所へと受け継がれ、市の消防力の強化と東部地域の安全・安心のまちづくりを担っています。

市は10月1日付けで職員7人に、同出張所の開所に伴う人事異動を発令しました。異動後の体制(課長級以上)は次のとおりです。

- 次長兼警防課長兼消防署長事務取扱 ▮ 上原博一 ▽ 管理課長
- ▮ 丸岡敦史 ▽ 同課主幹 ▮ 矢田谷和行 ▽ 予防課長 ▮ 塩見幸作
- ▽ 警防課主幹兼消防署上林出張所長兼消防署長補佐 ▮ 四方繁行